

平成 23 年 9 月 10 日

千葉木鶏クラブ  
(318回 例会)

## ～67 歳まで無事生きて～

今年も、3分の1が終わり残り4ヶ月、改めて時の過ぎる速さを感じます。  
一昔前なら9月と言うと二百十日と騒がれたものですが、東北大地震でこれ以上の被害は御免被りたい矢先に大型台風、大自然の力は人類の及ぶところではないが天変地異が多すぎると思う。

さて、今回は、宮本さんの紹介で“七転び八起き”を実践の鈴木重信氏から『67歳まで無事生きて』と題して貴重な体験話をお聞きします。

時の人となった「相田みつお」の曖昧なわかりやすさが売りの多くの詩の中で“毎日の足跡そのものが答えである”は、明解で、鈴木重信氏から人生の答えを伺い知ることが出来ると思います。

皆さまのご参加をお越しをお待ちしています。

### 記

1. 日 時 : 平成 23 年 9 月 25(日) AM 8 時 ～ 11 時
2. 場 所 : 平山建設(株) 会議室(6F) 電話 0476-23-1111  
<交通案内> 京成成田駅東口徒歩 5 分、JR 成田駅徒歩 8 分 駐車場有り。
3. 会 費 : 1000 円
4. 演 題 : ～67 歳まで無事生きて～
5. 講 師 : 鈴木 重信 氏  
新エネルギー開発協会 会長

### 6. プロフィール

- ・ 1944 年生まれ 東京都出身。
- ・ 1962 年 工業高校を卒業後、小松製作所へ入社。  
セールスエンジニアとして活躍。
- ・ 1981 年 ナイジェリアへ出向。帰国後、「テクノ  
メイトインターナショナル」を設立し、社長に就任。
- ・ 1992 年「キャップトップ・エンジニアリング」を  
設立。



長崎県の雲仙普賢岳の復旧工事に携わり、ブルドーザー、パワーショベル等の建設機械の遠隔操作技術を開発するも普賢岳噴火の沈静化で受注が減少、96年に倒産。

- ・ 2003年から04年にかけて友人、知人から500万円の資金を集めてミャンマーにて、小型分散型発電システムを完成させて寄贈。
- ・ 2006年、特定非営利法人(NPO)「新エネルギー開発協会」を設立。

現在、東南アジア新興国に、ジェットロハ等を使った新エネルギー開発を進めている。

### 7. レジュメ

- (1) 日本人と欧米人の労働観の違い
- (2) ベンチャー 独立そして倒産/金策に駆け巡る
- (3) 技術開発
  - ・ 雪固め機 (雪国対策)
  - ・ 破砕機 (建設現場)
  - ・ 貝殻除去機 (火力発電所)
  - ・ 土木建設機械遠隔操作システム開発等

以上

千葉木鶏クラブ事務局 丸島 忠夫 Email:marushima\_t@snow.plala.or.jp/Fax:0475-25-1211